航空自衛隊入間基地所属の航空機に対する横田基地上空でのレーザー照射事案について

令和6年12月3日(火)、航空自衛隊入間基地所属のCH-47J輸送へリコプターに対し、横田基地上空においてレーザーを照射される事案が発生しました。

本事案は、航空機の飛行安全はもとより、乗員及び飛行経路下にお住いの方々の生命を脅かす非常に危険な行為であり、横田基地として今回の事案は看過できないものと深刻に受け止めています。

- 1 発生日時 令和6年12月3日(火)18時08分頃
- 2 発生場所 横田基地上空
- 3 レーザー照射を受けた航空機 航空救難団飛行群入間へリコプター空輸隊 CH-47J輸送へリコプター(1機)

4 概要

当該航空機は、人員輸送のため横田基地に向け運航中、着陸進入のために横田基地上空(高度約1,300フィート=対地高200m)を東側から西側に横断していたところ、北西側の地上からレーザー照射を受けた。

- 5 被害状況 乗員及び航空機の被害なし。
- 6 発生後の処置 本事案発生後、航空機所属部隊が警視庁福生警察署に通報

お問い合わせ先 航空自衛隊横田基地監理部 担当:関、湯原 042-553-6611 (内線2960、2266)